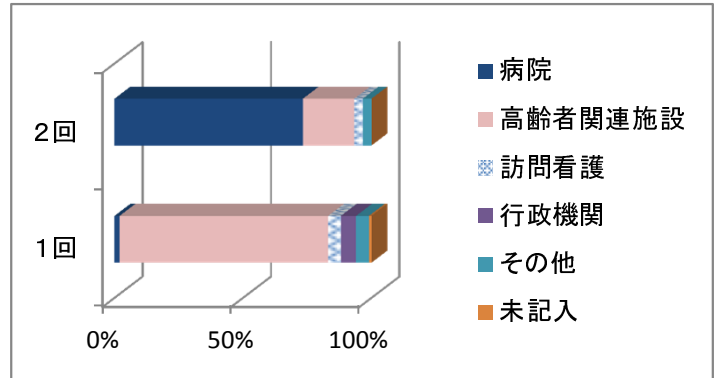


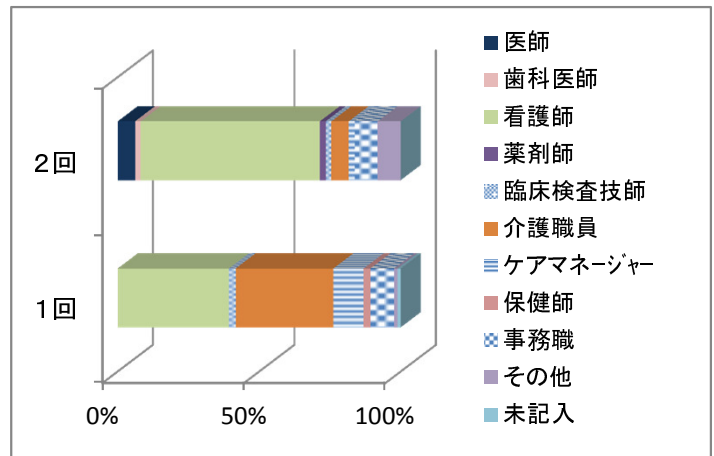
平成26年度感染症対策講習会アンケート集計結果

回収率	第1回 83.5%(101/121人)	第2回 78.8%(52/66人)
-----	------------------------	----------------------

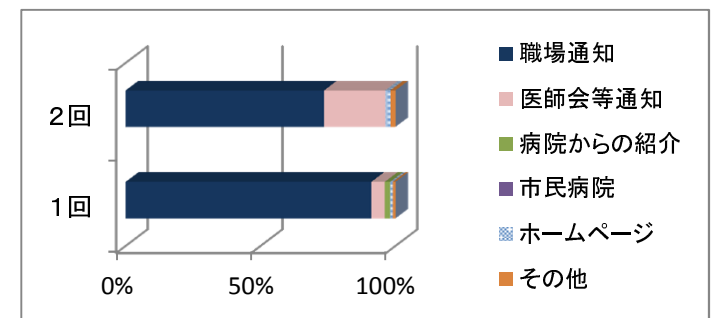
	1回	2回
病院	2	22
診療所	0	18
歯科診療所	0	4
高齢者関連施設	82	6
訪問看護	5	1
行政機関	6	0
その他	5	1
未記入	1	0



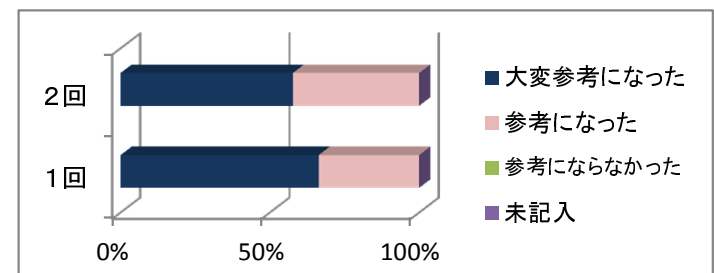
	1回	2回
医師	0	3
歯科医師	0	1
看護師	33	31
薬剤師	0	1
臨床検査技師	2	1
理学療法士	0	3
介護職員	29	3
ケアマネージャー	9	1
施設管理者	16	0
生活指導員	1	0
保健師	2	0
事務職	7	4
その他	1	4
未記入	1	0



	1回	2回
職場通知	92	39
医師会等通知	5	12
病院からの紹介	2	0
市民病院	0	0
ホームページ	1	1
その他	1	1
未記入	0	0



	1回	2回
大変参考になった	67	30
参考になった	34	22
参考にならなかった	0	0
未記入	0	0



【参考になった具体的内容など】

- ・手指消毒, 手洗い, マスク, エプロンの外し方を改めて学べた。
- ・ノロウイルス吐物処理方法
- ・2時間が, あっという間でした。実習をまじえてというのは, わかりやすく, 体でも覚えるため良かったです。
- ・実演で行えたため, いざという時に, 行動に移せると思いました。
- ・1人ずつのデモンストレーションが良かった。
- ・その場で, すぐ質問できて良かった。
- ・他施設の方と意見交換しながら, 取り組めた。
- ・動画のホームページを紹介していただいたので, 施設内研修の参考になる。
- ・当院のマニュアルの違いの見直しになりました。処理の方法。ポータブルトイレの袋。

【改善点, 気づき】

- ・以前に, 備後地区の感染症対策チームの資料を, 拝見することがあり, 吐物処理を, 二人一組で行う方法がありました。その方法も, とても良かったです。
- ・指導の方の声が, 小さくて少し聞き取りづらかったです。
- ・公的な病院と民間の実状があるといいです。

【質問・要望, 困っていること等】

- ・発症者多数になりました時の対応, 注意事項, 下痢便の処理。
- ・多床室が多く, 利用者様の移動も難しい時の空間消毒(空き部屋の都合)
- ・手洗いやうがいが出来ない人への対応。嘔吐があった時, それがすぐに感染に結びつくのかわからない。
- ・ノロの時季とそうでない時季と施設内の消毒は, 変えた方がよいのか?
- ・嘔吐は2mとびますが, 当然その円の中に入ります。その時にナースシューズは, 必ず2m以内に入ります。靴の消毒手順を知りたいです。
- ・個人もちで行うので本人, 家族などが用意されない事があるので, 一般の人にも利用者にもわかるような事はないか?
- ・今回は, ノロウイルスでしたが, 疥癬が流行している病院・施設が多いので, 次回はテーマにしてほしい。皮膚科のDrなど, 最近は疥癬はないですよ~など言われて困っている。
- ・汚れた衣類, リネン類を先に消毒液に先につけてはダメですか?
- ・嘔吐物を固めるものがあり, それを使用しているが, コストが高いので問題はある。
- ・グローブで, いろんな所を触ってしまうのは, 毎回外すしかないでしょうか?
- ・周知や手技の統一が, 困難です。